

2019年度 グループホーム共生の里 事業報告書

作成者:金子 (090-9473-0355/E-mail:kanekokumiko@road.ocn.ne.jp)

田中 (080-4153-5236/E-mail :tanaka412@shirt.ocn.ne.jp)

1. 定員

48名
(内サテライト3名)

ホーム名	そよかぜ	第1	第2	第3	豊津	荻田
定員数	10名	10名	3名	5名	7名	10名
サテライト住居			行橋A			荻田A・B
定員数			1名			2名
前年度からの増減	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし

2019年度(令和元年)定員-48名(サテライト3名含む)(定員数は変更なし)

2. 職員体制

職員20名

常勤換算 12名 (実質13.8名)

①管理者 1名 (兼務あり)

②サービス管理責任者 2名 ④世話人 19名

③生活支援員 6名 ⑤経理事務 1名 (職員体制は、変化なし)

3. 主な年間行事

6月-バスハイク

8月-バーベキュー

11月-お楽しみ会(運動会)

*避難訓練-4月・10月(9月はホーム毎に対応)

*地域清掃活動-ホーム毎に参加(2~6月ヶ月毎)

*夢活動との合同行事-温泉旅行・ソフトバレー

4. 日中活動先

(各ホームに、重複者あり)

ホーム名	そよかぜ	第1	第2	第3	豊津	荻田	小計	割合
夢活動センター行橋	5名	3名	1名		2名	5名	16名	29.6%
夢活動センター秋桜	5名	3名	2名	2名	1名	2名	15名	27.8%
他B型就労継続支援等事業所		1名		1名	1名	2名	5名	9.3%
A型事業所				1名	3名	1名	5名	9.3%
精神科病院デイケア	1名	2名	1名		1名		5名	9.3%
障害者雇用		3名	1名	1名		2名	7名	13.0%
その他(就活中)(一般就労)						1名	1名	1.9%
小計	11名	12名	5名	5名	8名	12名	54名	

5. 障害支援区分

障害支援区分	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6
人数	1名	5名	21名	11名	10名		
前年度より増減	±0	-1	±0	-4	+5		

平成30年度平均障害支援区分 - 2.4 2019年度(令和元年)平均障害支援区分-2.53(前年度より+0.13増加)

6. 入居率

平成30年度	ホーム名	そよかぜ	第1	第2	第3	豊津	荻田
グループホーム本体	平均利用率	96.9%	96.3%	100%	99.8%	95.4%	84.1%

2018年度(平成30年)平均利用率 -94.8%

2019年度(令和元年)平均利用率-95.4%(前年度より全年度より+0.6増加)

2019年度(令和元年)の入居者 -5名(精神科病院3名)(自宅1名)(共同住居1名)

・長期入院者の受け入れ 1名

2019年度(令和元年)の退居者 -6名

7. 研修報告

内部研修 - 理事長研修(役職者・常勤・非常勤対象)・触法研修・メンタルヘルス研修・虐待防止研修

外部研修 - 発達障害・感染症・ストレスマネジメント・新人教育(接遇他)・サービス管理責任者

8. 最近の動向

・2020年度(令和2年)の補助金申請(福祉軽車両3人乗り)(AED)他

・2020年度(令和2年)4月~ 短期入所共生の里開所

・2020年度(令和2年)6月~ 地域生活拠点事業開所(緊急対応)

・入居率94%以上が目標

・医療監査(触法)・地域移行(長期入院)・障害支援区の高い方(平均2.5以上)積極的な受け入れ

・産前産後、育児休暇等の充実(1名取得中)

・職員の離職率は、0%を目標(離職率:2019年度実績10%)(2名/20名中)

・高齢化に伴い、介護技術の習得(当法人の介護施設、愛の家に協力依頼)

・資格取得率(前年度70%→2019年度85%) 前年度より+15%増加

2019年度 グループホーム心の駅北九州 事業報告書

作成者:川添 綾

連絡先:080-9104-9156

アドレス:orio3-5.kawazoe@cap.ocn.ne.jp

1. 定員 102名

ホーム名	心の駅北九州	第1	第2A	第2B	第3	第5	香月
定員数	20名	20名	13名	9名	10名	5名	14名
サテライト住居	レジオン幸神	・バンシオンカリネ ・シテイパベル期松	・南大浦 ・トリームパレス	・シテイパベル西折尾 ・ダイナコートヒルズ	・デュエル折尾 ・フレスト千代ヶ崎	・ジュネパレス日吉 ・パラシオン折尾	なし
定員数	1名	2名	2名	2名	2名	2名	0名

2. 職員体制 (兼務あり)

	実人数	昨年平均法定必置数	現在数	過不足
管理者	1	1	1	0
サービス管理責任者	5	3.4	3.4	0
世話人	39	25	26.3	↑1.3
生活支援員	9	6.7	7.8	↑1.1
事務員	3			
調理員	2			

※2020年度入職者を含めると
世話人等人員配置は+ 5.9名
※実人数と常勤換算人数は異なる
※黒枠は指向上必要な職種

3. 年間行事 花見、食事会、バスハイク、クリスマス会、ぜんざい会、博物館見学、調理実習、雑煮会 など各ホームにて実施。

4. 日中活動先

ホーム名	心の駅北九州	第1	第2	第3	第5	香月	計	割合
夢活動センター八幡	9	12	12	1	2	0	36	35%
他B型就労継続支援事業所	4	1	4	5	2	11	27	27%
就労移行支援事業所	0	0	0	0	0	2	2	2%
A型事業所	1	0	3	0	1	0	5	5%
生活介護事業所	1	0	1	1	0	0	3	3%
精神科病院デイケア	1	8	5	1	0	0	15	15%
障害者雇用(一般就労含む)	3	1	0	2	2	0	8	8%
その他(就活中)(派遣)	2	1	1	2	0	0	6	5%
合計							102	100%

5. 障害支援区分

ホーム名	心の駅北九州	第1	第2	第3	第5	香月	合計(昨年比)
非該当	1	0	3	1	1	0	6(+0)
区分1	2	2	0	1	0	0	5(+0)
区分2	10	10	6	5	2	3	36(-2)
区分3	6	6	6	2	1	4	25(+5)
区分4	1	2	10	3	3	3	22(+9)
区分5	1	0	0	0	0	2	3(+1)
平均区分	2.38	2.4	2.92	2.5	2.85	3.33	2.73
精神障害者地域移行特別加算	0	2	0	2	0	3	7(+4)
地域生活移行個別支援特別加算	5	1	1	0	0	0	7(-1)

2019年度より障害支援区分に関する
研修を実施。区分2以下が減少し、
区分3～4が増加傾向となっている。

6. 入居利用率

※各ホーム平均利用率

年月	心の駅北九州	第1	第2A	第2B	第3	第5	香月	平均/昨年比
2019年4月	95	91.5	86.4	100	92.8	100	2	81.1(-13.9)
2019年5月	94.5	95.5	92.7	99.1	98.7	100	12.7	84.7(-9)
2019年6月	97	94.1	93.1	99.4	98.1	100	16.9	85.5(-5.6)
2019年7月	99.5	100	90.1	96.8	88.4	100	29.7	86.3(-6.4)
2019年8月	98.5	90.8	86	83.6	90.6	86.2	39.8	82.6(-10.5)
2019年9月	99.4	90.2	89.3	99.7	97.3	85.7	55.9	86.5(-6.7)
2019年10月	96.1	90.8	98.9	99.7	81.1	93.5	81.5	88.7(-6.6)
2019年11月	89	99.5	89.6	100	92.2	92.9	90	89.4(-6.7)
2019年12月	90	96.9	92.3	97.1	100	91.2	88	94.5(-2.1)
2019年1月	89.7	90.6	94.2	98.5	99.2	99.5	87.3	92.9(-3.8)
2019年2月	96.7	83.2	93.3	83.4	91.7	100	92.9	91.0(-5.5)
2019年3月	94.9	81.8	98.1	90.9	91.4	100	93.1	91.8(-3)

“心の駅北九州全体”の年間平均利用率は 87.9%(昨年比-7) (定員×開所日数)÷実利用人数の1年間の平均利用率

※香月ホーム開所にて全体的な利用率は前年度に比べ減少しているが、従来より運営しているホームはいずれも90%以上を保持している

- ①. 退居者内訳 合計19名 (独居4名、入院7名、他施設入所0名、自宅14名、行方不明0名、ホーム間移動3名、刑務所0名、死亡1名)
- ②. 新規入居者 合計31名 (独居0名、精神科13名、自宅4名、特別支援学校1名、他施設6名、ホーム間移動4名、その他2名、キートス1)

7. 最近の動向

- 2019年4月、八幡西区に香月ホーム開所。
(2020年4月に定員変更14名→20名へ)
- 2019年7月より、心の駅北九州を二分割(八幡西エリア、小倉北・八幡東エリア)。
- 2019年4月心の駅北九州サテライト一か所開所。

2019年度 グループホーム心の駅 事業報告

作成者:野見山敬司
 連絡先: 080-9145-8105
[アドレス: nomiyama@wish.ocn.ne.jp](mailto:nomiyama@wish.ocn.ne.jp)

1. 定員 43名

ホーム名	心の駅北九州	第1	第2A	第2B	第3	到津	山王	第5	香月
定員数	20名	20名	13名	9名	10名	20名	19名	5名	14名
サテライト住居		・パシオンカネ	・南大浦	・シティパール西折尾	・プレスト千代ヶ崎	・オアシス下津II	・シャトレ白川町	・ジュネパレス日吉	
定員数		・シティパール則松	・ドリームパレス	・タイコトヒルズ	・デュエル折尾	・ヤングハイブアイズ	・タツノ山王ビル	・パシオン折尾	
定員数		2名	2名	2名	2名	2名	2名	2名	

2. 職員体制 (兼務あり)

- ①管理者兼世話人 1名
 ②サービス管理責任者兼世話人 2名
 ③生活支援員兼世話人 4名
 ④世話人 16名
 ⑤法廷必置数 管理者1名 世話人10.5名(常勤換算)、生活支援員2.2名(常勤換算)、サービス管理責任者2名。3/31現在

3. 年間行事

その他、各ホームでの主な行事

4月花見 5月温泉 6月七夕 7月カラオケ 9月ボウリング 10月バーベキュー 1月初詣 7、1月防災訓練

4. 日中活動先

()内は2018年度実績

(各ホームに、重複者あり)

ホーム名	心の駅北九州	第1	第2	第3	到津	山王	第5	香月
夢活動センター八幡					4(5)名	8(6)名		
他B型就労継続支援事業所					7(6)名	3(4)名		
就労移行支援事業所					0(0)名	1(0)名		
A型事業所					3(4)名	1(0)名		
生活介護事業所					0(0)名	1(2)名		
精神科病院デイケア					1(1)名	1(1)名		
障害者雇用(一般就労含む)					5(6)名	4(6)名		
その他(就活中)					3(3)名	2(2)名		

5. 障害支援区分

()内は2018年度実績

ホーム名	心の駅北九州	第1	第2	第3	到津	山王	第5	香月
非該当					0(0)名	0(1)名		
区分1					1(1)名	0(0)名		
区分2					10(13)名	13(13)名		
区分3					9(7)名	5(5)名		
区分4					2(1)名	3(2)名		
区分5					0(0)名	0(0)名		
精神障害者地域移行特別加算					0(0)名	2(0)名		
地域生活移行個別支援特別加算					0(0)名	1(2)名		
平均区分					2.5(2.3)	2.5(2.3)		

6. 入居利用率

2019年度→ 心の駅 96.9%

※各ホーム平均利用率

()内は2018年度実績

年月	利用率	心の駅北九州	第1	第2A	第2B	第3	到津%	山王%	第5	香月
2019年4月	確定数						98.5(99.4)	99.8(95.2)		
2019年5月	確定数						99.7(95.7)	90.3(96.5)		
2019年6月	確定数						99.7(94.6)	94.8(100)		
2019年7月	確定数						99.9(94.7)	88.2(99.8)		
2019年8月	確定数						99.6(90.8)	89(99.4)		
2019年9月	確定数						99.7(94.8)	89.1(99)		
2019年10月	確定数						99.9(98.5)	89.7(100)		
2019年11月	確定数						99.4(95.2)	94.9(99.8)		
2019年12月	確定数						99.7(94.7)	94.9(100)		
2019年1月	確定数						99.3(97.4)	96.2(98.9)		
2019年2月	確定数						99.8(99.8)	99.8(92.9)		
2019年3月	確定数						99.9(99.7)	98.8(90.6)		
年間平均利用率	確定数						99.8(96.2)	93.9(97.7)		

“心の駅全体”の年間平均利用率は 96.9(96.9)% = (定員×開所日数)÷実利用人数の1年間の平均利用率

- ①. 退居者内訳 合計 3名(1名) (独居 1(1)名、入院 1名、死亡 1名)
 ②. 新規入居者 合計 4名(1名) (精神科3名、自宅1(1)名)

7. 最近の動向

適正な障害支援区分となるよう申請・更新内容を見直していきます。

入居利用率93%の目標を継続していきます。

内部・外部研修に参加しています。

実習生の積極的な受け入れと、実習内容を充実させ、新入職員獲得につながるよう取り組んでいます。

精神障害者地域移行特別加算対象者が2名、地域生活移行個別支援特別加算対象者が1名2019年度に入居になっています。

2019年7月1日より到津ホームと山王ホームは、心の駅として北九州市より指定を受けました。

2019年度 グループホーム心の駅下関 三河ホーム 事業報告書

作成者 荒川 奈津枝

電話番号 090-9651-4951

アドレス kokoronoeki-mikawa@chorus.ocn.ne.jp

1. 定員 (25名)	ホーム名	心の駅下関 三河ホーム	第二 三河ホーム	サテライト三河 I	サテライト三河 II	サテライト三河 III
	定員数	20名	2名	1名	1名	1名

2. 職員体制 (兼務あり)
- ①管理者、サービス管理責任者 1名
 - ②生活支援員 2名 法定必置数:常勤換算 1.3人
 - ③世話人 9名(うち1名は管理者と兼務) 法定必置数:常勤換算 5.8人

3. 主な年間行事
- 4月、9月一日帰りレク(いちご狩り)、一泊旅行(山口湯田温泉)
 - 6月、10月一町内清掃参加
 - 7月、12月一食事会、忘年会
 - 11月、3月一避難訓練

4. 年齢構成

男性	20代	30代	40代	50代	60代	女性	30代	50代
23名	2名	1名	6名	5名	9名	2名	1名	1名

5. 日中活動先(重複者あり)

夢活動センター下関	7名
他B型就労継続支援事業所	9名
A型事業所	0名
精神科病院デイケア	5名
障害者雇用・一般就労	7名
その他(活動先なし)	2名

6. 障害支援区分

非該当	2名
区分1	2名
区分2	8名
区分3	8名
区分4	4名
区分5	1名

平均区分 2.6

7. 障害種別

	男性	女性
身体障害・知的障害の重複	1名	
知的障害	13名	
知的障害・精神障害の重複	3名	
精神障害	6名	2名

8. 入居利用率 前年度→94.4% 今年度→97.8%

	利用者数					利用率 (%)		利用者数					利用率 (%)
	心の駅下関 三河ホーム	心の駅下関 第二 三河ホーム	サテライト三河 I	サテライト三河 II	サテライト三河 III			心の駅下関 三河ホーム	心の駅下関 第二 三河	サテライト三河 I	サテライト三河 II	サテライト三河 III	
2019年4月	20名	2名	1名	1名	1名	97.4	2019年10月	20名	2名	1名	1名	1名	98.9
2019年5月	20名	2名	1名	1名	1名	98.9	2019年11月	20名	2名	1名	1名	1名	97.2
2019年6月	20名	2名	1名	1名	1名	99.7	2019年12月	20名	2名	1名	1名	1名	93
2019年7月	20名	2名	1名	1名	1名	99.7	2020年1月	20名	2名	1名	1名	1名	95.2
2019年8月	20名	2名	1名	1名	1名	98.7	2020年2月	20名	2名	1名	1名	1名	96
2019年9月	20名	2名	1名	1名	1名	99.8	2020年3月	20名	2名	1名	1名	1名	99.6

* 入院・外泊・空室分を除く (在室延べ人数) 平均 97.8 %

- ①. 退居者 合計 0名
- ②. 新規入居者 合計 1名 (自宅 1名)

9. 今年度実施事項

医療観察制度や虐待防止に関する職員研修を実施しました。

報告事項

赤い羽根共同募金山口県域助成金を頂きました。
平成30年度募金による令和元年度の助成です。

助成額 400,000円(総工事費520,000円)
活動種別 障害者の就労と地域生活を支えるための活動
活動名 障害者グループホームにおける男子トイレの小便器取替工事
1階から3階までの小便器6据を全て新しい小便器に取り替えました。

2019年度 夢活動センター行橋 事業報告書

作成者:宮本
 連絡先:090-5474-0823
 Email:miyamoto.hikaru@gmail.com

1. 定員 35名

2. 職員体制 ①管理者 1名(サービス管理責任者 2名) ④生活支援員 6名(うち調理員・事務員 兼務 2名)
 (兼務あり) ②職業指導員 7名(うち栄養士・調理員 兼務 3名)
 ③目標工賃達成指導員 1名 計20名 常勤換算10.7名 直接支援 法定必置3.7

3. 年間行事 4月－花見(合同)ウォーキング 11月－一泊旅行(大分)
 (主なもの) 5月－ソフトバレー大会 ソフトバレー大会
 6月－焼肉 12月－クリスマス会
 7月－バスハイク 1月－初詣ドライブ・新年会
 8月－野球観戦 2月－バスハイク
 10月－バスハイク 3月－バスハイク
 ※(合同)＝ホームと合同行事
 その他毎月行事として、買い物外出、温泉外出、外食レク、ウォーキング、ヨガ教室、絵画教室等を行う。

4. 作業工賃額

1人当たり平均工賃額	昨年度
18,181円	16,598円

5. 登録利用者数 2020年3月時点

ホーム名	そよ風	第1	第2、3(サテライト)	豊津	苺田(1名サテライト)	在宅	計
契約者数	5名	3名	1名	2名	3名	69名	83名

GH14名:在宅69名=17%:83%

6. 利用率 H30年度→ 116.4% 2019年度→ 105.0% 100%=784名
 10,952名 9886名 (前年度比1,066名減)

7. 最近の動向

- ・年間を通して新規利用希望者が多かった。(ホーム、相談支援事業所、病院)
- ・病院や各機関と連携や情報交換会が機能して来ている状況である
- ・作業面では、市町村受託が順調に実施できている。また地域での仕事が順調に実績を積んでいる
- ・内職活動に代わる作業として試験的に甘ウイ農園計画やジャムの製造を行っている。
- ・仕事の受託の増加とスタッフ・利用者の方共に技術の向上が必要である。まだまだ追い付いていない現状
- ・2019年1月に30名秋桜に移行したが、1年かけ徐々に増加している。
- ・2020年4月に夢活動センター苺田が開所してまた10名ほど移行し、連携をとり事業に取り組む。

2019年度 夢活動センター秋桜 事業報告書

作成者：四ヶ所優作
 連絡先：090-2858-2744
 Email: yume.shikasyo@gmail.com

1. 定員 20名

2. 職員体制 ①管理者(サービス管理責任者 兼務) 1名 ④生活支援員 2名(うち調理員・事務員 兼務 1名)
 (兼務あり) ②職業指導員 2名
 ③目標工賃達成指導員 1名 計6名 常勤換算5.1名 法定必置2.6

3. 年間行事 (主なもの) 4月－門司港レトロ 10月－プラネタリアム・皿倉山散策
 5月－バーベキュー 11月－岩国・広島旅行(合同)
 6月－野球観戦(合同) 12月－クリスマス会
 7月－カラオケレク 1月－初詣・餅つき
 8月－サンプリシティ散策 2月－新年会(銀寿司)
 9月－源じいの森温泉 3月－コロナウイルスによりレク中止
 ※(合同)＝夢行橋と合同行事
 その他毎月行事として、買い物外出、銭湯、ソフトバレーボール、ウォーキング、スカットボール、ヨガ教室、絵画教室
 ネイル教室などを行う。

4. 作業工賃額

	工賃額	支給者数	臨時工賃	支給者数	福岡県報告分	
					1時間当たり平均工賃額	昨年度
合計	1,601,519 円	237名	566,000 円	64名	646 円	489 円
平均	133,460 円	19.8名	283,000 円	32名	1人あたり平均工賃額	昨年度
					8,189 円	5,539 円

5. 登録利用者数

ホーム名	そよかぜ	第1	第2、3	豊津	苅田	在宅	計	
契約者数	4名	3名	4名	1名	2名	19名	33名	
							年間延べ利用者数	3,630名
							月平均	302.5名
							1日平均	11.6名

6. 利用率 2018年度→ 61.6% (2019.1開所 3ヶ月) 2019年度→ 67.5% 100%=448名
 828名 (前年度比 名増) 3630

年月	開所日数	利用延数	利用率	利用契約	
				新規	終了
平成31年4月	26日	310名	69.2%	1名	0名
令和元年5月	27日	307名	68.5%	0名	0名
令和元年6月	25日	306名	68.3%	0名	2名
令和元年7月	27日	287名	64.1%	0名	0名
令和元年8月	27日	273名	60.9%	0名	1名
令和元年9月	25日	269名	60.0%	1名	0名
令和元年10月	28日	270名	60.3%	0名	0名
令和元年11月	26日	315名	70.3%	2名	0名
令和元年12月	26日	329名	73.4%	0名	0名
令和2年1月	25日	315名	70.3%	1名	0名
令和2年2月	25日	324名	72.3%	1名	0名
平成2年3月	26日	325名	72.5%	0名	1名
平均	313日	3,630名	67.5%	6名	4名

①新規契約者 6名 (GH 1名、在宅 5名)
 ②契約終了者 4名 (就労 1名、転居 1名、DC 1名 他B型 1名)

7. 最近の動向

- ・1年を通して上半期より下半期に利用率が高い。開所から1年が経過し、利用者が定着してきている印象。
- ・新規利用者の見学・体験・登録が少ない年であった。次年度の取り組み検討。
- ・作業は利用者の能力や意欲に応じて新しいものを取り入れているが、現在は外での軽作業が求められている。
- ・利用者の作業時間が二極化しており、作業をしない、作業時間の少ない利用者の意欲向上が職員の課題。
- ・自主製品作成を継続中。コースターや手作りマスクなどを作成し、販売中。
- ・畑作業を試験的に実施中。今後、本格的に実施予定。

2019年度 夢活動センター八幡 事業報告書

作成者：須山 進
 連絡先：093-663-0155
 事業所メールアドレス qqtu6tw9k@abelia.ocn.ne.jp

1. 定員 30名

2. 職員体制

職名	配置数	常勤・非常勤	専従・兼務	配置基準数ほか
①管理者	1名	常勤1	兼務	1名
②サービス管理責任者	1名	常勤1	兼務	1名
③目標工賃達成指導員	1名	常勤1	専従	1名
④生活支援員	4名	常勤2・非常勤2	専従3・兼務1	常勤換算4名以上 (利用者7.5人に1人以上)
⑤職業指導員	5名	常勤4・非常勤1	専従2・兼務3	
⑥栄養士・調理員	3名	常勤2・非常勤1	兼務3	(職業指導員と兼務)
⑦事務員	1名	常勤1	兼務	(生活支援員と兼務)

実員 計11名

3. 年間行事

(主なもの) 4月－消防訓練(避難・消火) 10月－日帰り旅行(皿倉山・宗像)
 5月－魚釣り 11月－日帰り旅行(中津)
 6月－(合同)金山川清掃ボランティア 12月－消防訓練(避難・消火)・クリスマス会
 8月－外食ビュッフェ 1月－初詣
 9月－(合同)外食レク(昼食ビュッフェ 宗像・焼肉) 2月－新年会(カラオケ昼食会)

※(合同)＝ホームと合同行事

その他毎月行事として、買い物外出、温泉外出、図書館外出、外食レク、映画館外出、ウォーキング、ラーメン同好会、カラオケ同好会、スイーツ愛好会など、利用者様の希望を取り入れた行事を実施し、サテライト活動として、手芸、デザートづくりなどを実施。利用率の維持・向上に努めた。新型コロナウイルス感染予防策として、3月以降外出行事を休止している。

4. 作業工賃額

	工賃額	支給者数	臨時工賃	支給者数	福岡県報告分	
合計	3,600,000 円	554名	1,691,700 円	179名	1時間当たり平均工賃額	昨年度
平均	300,000 円	46.2名	563,900 円	60名	351 円	367 円
前年度比	+ 328,622		前年度比	+ 115,950	1人あたり平均工賃額	昨年度
					8,371 円	7,397 円

5. 登録利用者数

ホーム名	第1	第2	第3・5	到津	山王	幸神	在宅	計
契約者数	14名	12名	5名	5名	7名	11名	15名	69名
年間延べ利用者数	1,496名	1,594名	401名	510名	1,291名	1,190名	1,987名	8,469名
月平均	124.7名	132.8名	33.4名	42.5名	107.6名	99.2名	165.6名	705.8名
1日平均	4.8名	5.2名	1.3名	1.7名	4.2名	7.7名	6.4名	27.4名

6. 利用率

2018(平成30)年度→ 112.1% 2019(令和元)年度→ 105.0% 100%=672名
 9,039名 8,469名 (前年度比 570名減)

年月	開所日数	利用延数	利用率	利用契約		利用率内訳	
				新規	終了	法人内	法人外
2019年度	309日	8,469名	105.0%	7名	6名	69%	31%

- ①新規契約者 7名 (第1 2名、第3 1名、山王 1名、幸神 2名、在宅 1名)
 ②契約終了者 6名 (市外転居 2名、他事業所 2名、自己都合(在宅等) 1名、病死 1名)

7. 最近の動向

- 年間を通してグループホームからの利用者が多いが、在宅利用の割合も徐々に増えつつある。
- 3月以降、新型コロナウイルス流行により、内職作業の発注量が激減、工賃額・利用者日数減にも影響有り。
- 法人の方針としてグループホームにて触法障がい・医療観察対象者の受け入れを積極的に行っており、夢活動センターでもホームや保護観察所・関係機関と連携しながら対応を行っている。(年度末対象者 6名)
 →上記利用者は、平成30年4月の報酬改定により「社会生活支援特別加算」が新設されている。
- 作業面は、内職作業(スポンジ袋詰・ボルト組立・入力作業等)、外作業(ホーム居室・共用部清掃・マンション清掃)に加え、北九州共同受注センターあっせんの作業(アンケート封入など)も積極的に受注・実施した。
- 引き続き自主製品の開発に努め、共同受注センターや関係事業所からの紹介で販売会へ参加している。
- 新規作業の開拓に努め、北九州市産業廃棄物対策課からの除草等作業を受託した。
 工賃の向上や利用率維持・向上のため、内職・外作業とも更なる開拓が必要である。

2019年度 夢活動センター下関 事業報告書

作成者: 恒 屋

連絡先: 080-9103-9897

yume-shimonoseki@trad.ocn.ne.jp

1. 定員等 就労継続支援B型 : 定員20名(2019年4~6月) / 定員25名(2019年7月~)定員変更による
就労定着支援 : 利用者 4名(延べ利用者数 17名)
2. 職員体制 ①管理者(サービス管理責任者 兼務) 1名(常勤1名)
(兼務あり) ②職業指導員 3名(常勤 3名)
③生活支援員 3名(常勤 2名 / 常勤 1名 就労定着支援員兼務)
④目標工賃達成指導員 1名(常勤 1名) ⑤就労定着支援員 1名(常勤 1名 生活支援員兼務) 計8名
3. 年間行事 4月-日帰り旅行(東行庵にて花見) 10月-カラオケ
(主なもの) 5月-日帰り旅行(山陰 青海島)/苦情解決第三者委員会開催【合同】 11月-日帰り旅行(門司港レトロ散策)
6月-カラオケ 12月-クリスマス会(ゲーム大会・敦煌ランチバイキング)
7月-日帰り旅行(おのだサンパークで買い物) 1月-カラオケ
8月-生野町自治会の夏祭りに参加(露店出店) 2月-ゲーム大会・はーとあーすにて食事
9月-日帰り旅行(長府ゆめタウンで買い物) 3月-避難訓練 ※【合同】=ホームと合同
○前年度末の2~3月に、利用者に「やってみたい」、「行ってみたい。」などの意見を出していただき年間計画を立て、毎月1回それらを実施している。3月度は、日帰り旅行(太宰府天満宮)を予定していたが、新型コロナウイルス感染症防止のため、外出は行わず、作業を実施し代替えとして昼食をいつもより豪華なもの(焼肉弁当)を提供した。

4. 作業工賃額

	工賃額	支給者数	臨時工賃	支給者数	山口県報告分	
					1時間当たり平均工賃額	昨年度
合計	5,479,765 円	536名	1,250,000 円	131名	295 円	238 円
平均	456,647 円	44.7名	416,667 円	44名	1人あたり平均工賃額	昨年度
					12,890 円	10,262 円

5. 登録利用者数

ホーム名	第1	第2	在宅	計
契約者数	7名	0名	45名	52名
年間延べ利用者数	736名	0名	6,427名	7,163名
月平均	61.3名	0.0名	535.6名	596.9名
1日平均	2.7名	0.0名	23.9名	26.6名

6. 利用率

H30年度→ 108.6%
5,839名

R1年度→ 113.4% ※100%=448名(H31.4~R1.6)
7,163名 ※100%=560名(R1.7~R2.3)
(前年度比 1,324名増)

年月	開所日数	利用延数	利用率	利用契約		利用率内訳	
				新規	終了	法人内	法人外
2019年4月	24日	587名	131.0%	1名		13%	87%
2019年5月	25日	623名	139.1%	3名	1名	13%	87%
2019年6月	22日	612名	136.6%	1名	1名	14%	86%
2019年7月	24日	601名	107.3%	4名	1名	13%	87%
2019年8月	25日	584名	104.3%	4名		10%	90%
2019年9月	23日	594名	106.1%	1名		11%	89%
2019年10月	24日	631名	112.7%	1名	2名	10%	90%
2019年11月	23日	569名	101.6%	1名		9%	91%
2019年12月	24日	657名	117.3%			6%	94%
2020年1月	23日	610名	108.9%	3名	2名	6%	94%
2020年2月	22日	515名	92.0%	1名		8%	92%
2020年3月	23日	580名	103.6%	1名	2名	8%	92%
平均	282日	7,163名	113.4%	21名	9名	10%	90%

- ①. 新規契約者 21名 (ホーム - 名、在宅 21名)
- ②. 契約終了者 9名 (一般就労 3名、他B型事業所 3名、転居 1名、自己都合 2名)

7. 最近の動向

・利用者一人ひとりの「はたらきたい」というニーズの把握に努め、個人の能力やペースに合ったサービスの提供を実施している。また、「かせぐ」「まなぶ」「いやす」活動の3本柱で、【安心して過ごせる居場所~かせぐ~B型からのステップアップ】ができる事業所として、幅広く充実した訓練、支援が行える事業所運営を図っている。

・利用者の増加により、7月より定員20名から25名に定員を変更したが、利用率は100%を超える結果となった。新規契約者の紹介経路は、相談支援事業所15件、ハローワーク障害者雇用専門窓口4件、精神科病院・デイケア2件となっている。最近の傾向として、生活保護受給者を行政が就労支援⇒ハローワーク窓口⇒夢活紹介のパターン件数が増えている。

・作業面では、就労売上額が前年度比 約300万円の増加となった。室内・屋外作業ともに、作業内容に大きな変化はなかったが、下関市港湾施設清掃業務の受注・ゴミの選別作業従事者の増員・部品組立て受注先業者の切替え等により、高額な委託契約の締結や単価の高い業務を受注できたことが大きい。それにより、平均工賃は、約2,500円/月の増加となり、工賃向上につながった。

・一般就労への移行、定着の促進に向けた支援の確立を図るため、ハローワーク・ナカボツ・企業等との連携を積極的に行なった。一般就労につなげるための支援【B型事業】⇒一般就労移行後の定着支援(6か月以上)【B型事業】⇒一般就労移行後の定着支援(7か月以上)【就労定着支援事業】の流れから、B型から一般就労へ3名移行、一般就労移行7ヶ月後から就労定着支援新規利用契約3名の結果となった。

2019年度 相談支援事業所共生の里 事業報告書

作成者:綿井優美
連絡先:080-3953-8309
mail:soudansien0401@gmail.com

事業所名	相談支援事業所 共生の里
サービス種類	指定特定相談支援事業所・指定障害児相談支援事業所
活動期間	2019年4月1日～2020年3月31日
所在地	福岡県行橋市泉中央6丁目11番15号
事業の内容	障害者・障害児に対して自立した日常生活又は社会生活を営むことが出来る様に配慮し、公正中立にサービス利用支援と継続サービス利用支援を行った。
従業員の人数	管理者1名 相談支援専門員 年度平均2.75名(社会福祉士、精神保健福祉士) ※2019年12月まで3名→2020年1月～3月末2名体制
登録者数の推移	登録者:129名(2020年3月末現在) ※前年比-90名(2019年3月末は219名) (以下、月平均推移) 登録者:-5名/月(前年度+2.1名 前年度比-7.1名) 新規契約者:2.4名/月(前年度 3.5名 前年度比-1.1名)
計画作成数	プラン14件(月平均・前年比+1) モニタリング38.5件(月平均・前年比-3.1)
収支について	※別紙参照
研修報告	理事長研修、相談部会(全5回)、障害者虐待防止研修等、個人情報研修 全19回参加

事業所名	相談支援事業所 共生の里
サービス種類	行橋市障害者相談支援事業
活動期間	2019年4月1日～2020年3月31日
所在地	福岡県行橋市泉中央6丁目11番15号
事業の内容	①障害者相談支援業務(泉中学校区、仲津中学校区、今元中学校区) ②権利擁護業務 ③会議への参加
従業員の人数	管理者1名、相談支援専門員1名(社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士)
利用者数	月平均実人数 19名(前年比-2名)
収支について	※別紙参照
研修報告	理事長研修、相談部会(5回)、就労部会(6回)、子供支援部会(4回)、クライシスプランの関する研修会、精神障がい者の退院支援研修会、触法研修、個人情報研修 全20回参加

2019年度 相談支援事業所 心の駅北九州 事業報告書

作成者:米丸

連絡先:090-6638-0255

アドレス:orio2-yoneamru@ivy.ocn.ne.jp

事業所名	相談支援事業所 心の駅北九州				
サービス種類	指定特定相談支援事業 計画相談				
報告活動期間	2019年4月1日～2020年3月31日				
所在地	福岡県北九州市八幡西区幸神2丁目3-16				
事業の内容	障害者に対して自立した日常生活又は社会生活を営むことが出来る様に配慮し、公正中立にサービス利用支援と継続サービス利用支援を行った。				
従業員の人数	2019年4月～ 管理者1名、相談支援専門員3名 (社会福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員) 2020年1月～3月 管理者1名、相談支援専門員2名 (社会福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員)				
登録者数の推移	登録者:231名(2020年3月末) ※前年度比・・・-71名 主な理由:1名退職による移管を実施。				
計画・モニタリング作成数	2019年度 790件(昨年比・・・-86件) 月平均 65.8件(昨年比・・・-7.2件)				
収支について	月	国保連収入	前年度比(2018年度)	相談員一人当たりへ換算	前年度比(2018年度)
	2019.4月	1,328,704	▲ 106,090	442,901	▲ 35,397
	2019.5月	1,307,533	▲ 122,127	435,844	▲ 40,709
	2019.6月	1,205,682	▲ 36,667	401,894	▲ 12,222
	2019.7月	994,994	▲ 483,111	331,664	▲ 151,037
	2019.8月	1,119,808	△ 92,564	373,269	△ 116,458
	2019.9月	1,207,394	▲ 176,785	402,464	△ 56,420
	2019.10月	1,173,904	▲ 153,432	391,301	△ 59,467
	2019.11月	835,220	▲ 415,742	278,406	▲ 138,581
	2019.12月	691,626	▲ 615,272	230,542	▲ 205,090
	2020.1月	686,436	▲ 147,786	343,218	△ 65,144
	2020.2月	976,828	△ 57,075	488,414	△ 181,830
	2020.3月	1,073,352	△ 33,553	536,676	△ 190,077
	合計	12,601,481	▲ 2,073,820	4,656,593	△ 86,360
平均	1,050,123	▲ 172,818	388,049	△ 7,196	
<p>前年度に比べ、収入は減であるが、一人当たりの対応件数増加による個人単価は増となっている。また2020年からは2名体制になり顕著に伸びており安定経営への兆しとなった。 ※2019年12月過誤請求12件あり ※2018年度は特定事業所加算がある為、2019年度より基本的に月額100,000程収入が高い。 ※相談員は2018年度は3～4名、2019年度は2～3名。</p>					
研修報告	理事長研修、ネットワークぶらす(偶数月開催研修。平日夜間帯) 基幹相談支援センター開催の研修参加				
その他	2020年～相談員の一人当たりの抱える件数が120件ほどとなる。今後もできる限り新規登録の希望を受け付けていきたい。				

担当者:西

連絡先:090-2854-6665

メール:qqvm2ae9k@poppy.ocn.ne.jp

1. 生活困窮者自立相談支援事業

	新規	相談件数	男	女
2018年	215	3,075	100	115
2019年	180	3,634	80	100

- ・累計相談対応件数は昨年度の3,075件から3,634件と18%増(新規は19%減)。
- ・初期相談のきっかけは関係機関からの紹介が圧倒的に多い。
- ・複雑で困難なケースの対応事例が増加(引きこもり、DV、近隣トラブル等)。

2. 生活困窮者就労準備支援事業

	新規	相談件数	男	女
2018年	44	616	30	14
2019年	48	705	25	23

- ・新規相談件数は変化がないものの、累計相談件数は前年比の14%増。
- ・就労準備支援事業で7名、就労支援で11名の就労が決定。
- ・今年度の特徴は男女比が均衡している点。

3. 家計改善支援事業

	新規	相談件数	男	女
2019年	62	1,054	33	29

- ・家計改善支援事業は新規取組事業。
- ・相談者の34%は家計改善が必要な家計状態にあるものの、当事者にその意識薄く、その後の関りや啓蒙活動をどのようにしていくかが課題。

4. 福岡ライフレスキュー事業

- ・本年度は9月に長男のDV被害を訴える家族を、他市転居・GH入居へ繋げるなかで、ホテル宿泊費として計(35,500円)を利用。
- ・事業所職員が主任サポーターとしてフォローアップ研修を担当(11月/1月)。

5. 認定生活困窮者職業訓練事業

- ・7月に県より、「そよ風GH」「豊津GH」「夢活動」「夢活動秋桜」の4拠点が就労訓練事業所として認可を受けるも残念ながら稼働実績には繋がらなかった。次年度の課題としたい。

6. その他(2020【令和2年度】の方向性)

- ・7月に事業所が「ウイズゆくはし」内に移転予定。障がい者基幹型支援+成年後見と一体化した支援拠点の一翼を担う。
- ・職員体制は全6名(支援員5名+事務員1名)。

2019年度 キートス幸神 事業報告書

作成者:前原
 連絡先:080-3226-0233
 アドレス:maehara5611@gmail.com

1. 事業所名 キートス幸神
 2. サービス種類 無料低額宿泊所(第2種社会福祉事業)
 3. 住所 北九州市八幡西区幸神2丁目3番16号
 4. 利用者状況 ①平均利用者数 19.25名(自立準備ホーム1.08名)
 (定員23名) ②年間平均利用率 83%(前年度は80%)
 ③入居前・退去後の居住の状況

入居前	人数	前年度人数	退去後	人数	前年度人数
ホームレス	8	6	単身生活	10	4
在宅生活	5	5	グループホーム	6	4
精神科病院	4	7	高齢者施設	3	1
労役所・留置所	3	0	精神科病院入院	2	2
グループホーム	0	2	知人宅	2	0
少年院	1	0	救護施設	1	0
宿泊型生活訓練施設	1	0	家族同居	1	2
シェルター	1	1	社員寮	1	2
刑務所	1	3	行方不明	1	2
更生保護施設	0	2	死亡	1	1
職業訓練校 寮	0	1	拘留	0	2
一般病院	0	1			
社員寮	0	2			
合計	24	30	合計	28	20

④入居相談元

紹介元機関	人数	前年度人数
生活保護課(ケースワーカー)	9	13
精神科病院	7	7
保護観察所	2	5
他関係機関	3	3
いのちをつなぐネットワーク係(生活困窮)	3	1

⑤日中活動の状況(R2年3月) (人数)

未決定	12
就労継続支援B型	5
一般就労	1
就労継続支援A型	1
専門学校	1

⑥障害の有無 障害の割合72% (人数)

なし	8
精神障害	8
知的障害	2
身体障害	1

- 5.職員配置 施設長 1名 ※グループホームを兼務
 栄養士 1名 ※グループホームを兼務

※他、グループホームスタッフと夜間帯も含めて一体的に支援を行う体制。

- 6.その他 令和元年度 北九州市居宅生活移行支援事業補助金(年間360万円)支給決定。

2019年度 訪問看護ステーション タック幸神 事業報告書

作成者:小濱

連絡先:070-1940-6833

Email :asagi.kohama@gmail.com

1.職員体制

職名	資格	常勤	非常勤	合計	業務内容
管理者	看護師	1名	0名	1名	看護従業者及び業務の管理
看護職員	看護師	2名	0名	2名	看護従業者
常勤換算		3名 (基準2.5名)			

2.契約者数・実績

	新規契約者数			総契約者数 (名)	訪問件数 (平均 件/月)	医療保険 (名)	介護保険 (名)
	法人内紹介	法人外紹介	合計				
2017年度 (17.8~18.3)	17	2	19	18	60	18	0
2018年度 (18.4~19.3)	15	4	19	36	118	36	0
2019年度 (19.4~20.3)	15	9	23	50	181	49	1

3. 訪問看護実施内容

バイタルサイン	服薬の管理	療養生活の指導	人工肛門パウ
創傷処置	自己導尿指導	血糖測定・インスリン注射指導	人工呼吸器
作業療法(ゲーム・ウォーキング・スイミングなど)	経管栄養	気管内吸引	

3. 教育・研修

参加研修件数	14件
法人内研修	2件
医療・看護系	12件
障がい・福祉系	0件
医療事務・電子カルテ	0件
その他	0件

4.総括

<p>契約者件数は順調に伸びているが時短職員60件/月に達しており今後の件数拡大において新たな対策が必要。職員の社会人、看護師としての課題が抽出されたため管理指導を行う。管理者の訪問件数が増大し、事務業務管理業務が滞った。管理者の訪問件数の減少、事務補充など、体制強化の取り組みを行う。</p>

2019年度 介護事業所 事業報告書

報告者：宮本陽子

電話：0930-28-8915

[E-Mail：yooukoo216@yahoo.co.jp](mailto:yooukoo216@yahoo.co.jp)

1. 定員・入居率推移

事業所名	定員	愛の家、有料老人ホームは入居率。デイサービスは利用率。訪問介護は総時間数。ケアプランは件数。											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
グループホーム愛の家	9名	97.0	94.9	88.8	88.8	89.6	95.2	95.7	89.6	85.3	88.9	92.0	100.0
有料老人ホーム虹の家	16名	84.3	93.7	89.0	93.7	92.7	93.7	87.3	99.7	94.0	91.4	89.6	89.2
デイサービス虹の家	10名	84.8	93.3	96.0	91.7	89.7	90.4	87.3	87.3	79.5	76.8	78.1	82.5
訪問介護虹の家	なし	397.5	305.0	241.5	310.0	324.0	324	329.5	366.5	397.5	381.0	325.5	297.5
ケアプランセンター虹の家	なし	19	19	16	17	19	19	21	22	22	23	21	21

今年度入居者10名（内訳：病院7名,他施設2名,在宅1名）。退居者11名（内訳：病院8名,看取り3名）

入居率平均は愛の家92.1%、有料虹の家91.5%。デイサービス利用率86.6%。訪問介護平均訪問333時間。

ケアプラン平均件数は19.7件。5事業所全体通し、昨年と同水準で維持できている。

3. 職員体制

職員：常勤21名、非常勤5名。

退職者：非常勤1名。常勤3名。 入職者：非常勤3名、常勤3名。

少しずつ増員できている。今後は、長く戦力となってもらふ為、若い職員の採用を計画する。

4. 主な年間行事

1年を通し、ご家族参加型のレクリエーションを企画したり、利用者様がやりたいこと、食べたいものを皆で行えたと思います。今後も施設にいても1日楽しかったと思えるように計画していきたいです。

4月：苺パフェ作り、紫陽花の壁画作り

5月：花の苗植え、若鮎どら焼き作り、バラ園・菖蒲園見学、平尾台へバスハイク、

6月：フルーツパフェ作り、買い物にお出かけ、北九州空港見学と外食、カラオケBOXへ、

7月：蒸しパン作り、七夕会、椿の里カフェでランチ、誕生会、浴衣パーティー、大任道の駅へお出かけ

8月：そうめん流し、誕生会、丸亀うどん外食、景品ビンゴ大会、水ようかん作り

9月：太平楽で観劇、レストランで外食、月見団子作り、美容フェイスパック、夕涼み花火大会、敬老会

10月：ご家族交流懇親会、秋桜見学、喫茶店でケーキを食す会、秋の運動会、誕生会、ハロウィンパーティー

11月：カラオケBOXへ、お好み焼き作り、紅葉バスハイク、さんハローで外食、豊津甘味舎でおやつ、

12月：クリスマス会、生き生き作品展出品、喫茶店でティータイム、年忘れ忘年会、おはぎ作り

1月：初詣、書初め大会、福笑い、白玉団子作り、

2月：節分祭り、足浴アロマタイム、ボーリング大会、浜宮梅見学、ハレンタインチョコレート作り

3月：桜もち作り、カップ菱餅作り、ビンゴ大会、ベビーカステラ作り、ひな祭り

5. 研修報告

内部研修 — 非常災害時の対応、感染症・食中毒の発生の予防及び蔓延の防止、倫理及び法令遵守、爪切りの注意点、認知症ケアについて、利用者のプライバシー保護、人権について、介護職員の接遇に関して、腰痛予防、高齢者虐待防止法を含む虐待防止について、身体拘束等排除のための取り組みに関して、急変時の対応（高齢者に起きやすい）

外部研修 — 認知症との向き愛のかた、介護職員の為の普通救命講習、ベット上でのポジショニング、接食嚥下障害、嚥下評価と嚥下訓練、

個別研修計画に基づき、研修に全職員が学ぶ機会を設けることができた。

6. 民間助成等

24時間テレビより10人乗りの福祉車両を寄贈いただきました。受診や戸外レクリエーションの際に、車椅子の方がリフトで乗車でき、利用者様にとっても職員にとっても負担がなくなりました。